

凌雲台

ふるさとに笑顔広げる 龍野っ子
～笑顔 元気 感謝 安全～

龍野小学校学校便り
第34号
令和3年10月8日
文責：校長 大江律子

「優しい龍野小をみんなでつくろう！」

7日(木)、各学年で「あなたならどうする？」という学習をしました。新型コロナウイルス感染症のことを考え、自分たちがどうしたらいいか、もし自分がかかっていたらどうか、と自分のこととして考えて学習をしました。子どもたちは、真剣に学習に取り組んでいました。新型コロナウイルス感染症は、どんなに注意していてもかかることがあり、自分がかかったら不安だし、心配だしつらい気持ちだと考えていました。子どもたちは、それぞれの龍野小で増やしたい言葉を考えていきました。「大丈夫だよ」「安心して学校にきてね」「一緒に遊ぼう」「きつかったね」「ぼくが守るよ」など、とてもあたたかい言葉がたくさん出てきました。子ども達は、差別をしたり責めたりせず、いつも通りに接していこうと話合っていました。安心して来られる学校をつくっていこうと考えていた子どもたちです。その後、再度学校や自分自身の感染対策を確認していきました。

コロナはだれでもかかるかのうせいがある



やさしい龍野小をみんなでつくろう



①自分がうわさの発信源にならない ②相手の気持ちを考える ③感染対策をこれからも続けるという3つの約束を確認しました。

子どもたちの心は周りの大人に大きく左右されます。「だれでもかかる可能性がある」「もし自分だったら」「自分の子どもだったら」と自分意識で考えていくことが大切だと思います。これは、今回のコロナだけではなく。全ての考え方の基本だと考えています。

学校では、「相手の気持ちを考える」心の学習に取り組んでいます。でも家の人が〇〇と言っていた、テレビで〇〇だった・・・など、子どもたちの判断を変えるのも私たち周りの大人です。「自分のこととして考えて」優しい龍野小学校を作っていきたいと思っています。

学校で確認した感染対策（是非ご家庭でもご協力ください）

- 登校班は一列で並んでマスク着用（近より過ぎない、隣にならず一列で）
 - 外から帰ったら手洗い・うがいをする（家庭でも是非お願いします）
 - 換気をする
 - 給食中は今まで同様黙食で（窓を全開にして食べる）
 - 検温カードは確実に（学校を休むとき、土日の検温も入力お願いします）
- 消毒作業も継続して取り組んでいきます。

接触者の兄弟の登校について

今回、兄弟・姉妹や保護者の方の勤務について、御船保健所から「濃厚接触者ではないので、登校していいです」というお話をいただきました。新型コロナウイルス感染症対策も様々変わってきているところがあるようです。学校では、できるだけ新しい情報をお伝えしていきたいと考えています。今回、各ご家庭の対応について様々悩まれたこともあったと聞いております。情報が正しく伝わっていなかったことで、ご迷惑・ご心配おかけしました。

不安なこと、心配ことなどありましたら、是非、大江まで連絡ください。